

# 令和7年度 杉並区施策評価シートⅠ

施策	01 強くしなやかな防災・減災まちづくり	
分野	01 みんなでつくる、災害に強く、犯罪を生まないまち	
施策担当課	市街地整備課	関係課

施策目標	○区内の建築物の耐震化や無電柱化が進むことで、災害時でも建築物等が倒れにくいまちづくりが進んでいます。
	○木造住宅密集地域等において建築物等の不燃化が進んでいることに加え、オープンスペースや円滑な通行のための道路空間が確保されることによって、燃えにくいまちづくりが進んでいます。
	○東京都の河川改修事業や雨水流出抑制対策などが進むことによって、水害が起こりにくいまちづくりが進んでいます。

指標名		指標説明	単位		令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	目標年度 目標値
活動指標	区が助成した耐震診断等の件数（旧耐震基準建築物）		件	計画	240	240	190	190	
				実績	164	236	362	-	
				達成率	68.3%	98.3%	190.5%	-	
	防災まちづくりニュース等の発行回数		回	計画	6	6	6	6	
				実績	7	9	6	-	
				達成率	116.7%	150.0%	100.0%	-	
	雨水浸透施設設置助成戸数		戸	計画	100	100	100	100	
				実績	50	26	41	-	
				達成率	50.0%	26.0%	41.0%	-	
成果指標	道路拡幅整備延長	道路の拡幅整備が完了した延長	m	計画	10,000	10,000	10,000	10,000	
				実績	6,671	5,994	5,495	-	
				達成率	66.7%	59.9%	55.0%	-	
	区内建築物の耐震化率		%	計画	94	94.5	95	95.7	令和12年度
	分類 行政サービス成果指標			実績	93.7	94.6	95.6	-	99%以上
	木造住宅密集地域（不燃化特区）の不燃領域率			達成率	99.7%	100.1%	100.6%	-	
	分類 行政サービス成果指標		%	計画	63.2	64.2	65.2	66.2	令和12年度
	雨水流出抑制対策施設の整備率			実績	62.8	63.6	64.8	-	70%
	分類 行政サービス成果指標			達成率	99.4%	99.1%	99.4%	-	
	狭あい道路の拡幅整備率		%	計画	59.2	62.2	65.2	68.1	令和12年度
	分類 行政サービス成果指標			実績	56.8	57.7	59.1	-	83%
	分類 行政サービス成果指標			達成率	95.9%	92.8%	90.6%	-	
			%	計画	42.8	44.5	46	47.7	令和12年度
				実績	41.7	42.7	43.6	-	55.8%
				達成率	97.4%	96.0%	94.8%	-	
			%	計画					
				実績				-	
				達成率	-	-	-	-	
			%	計画					
				実績				-	
				達成率	-	-	-	-	
			%	計画					
				実績				-	
				達成率	-	-	-	-	

		単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	
事業費	千円	予算額	2,871,001	4,331,432	3,262,207	2,968,794	3,021,174	3,661,854	
		実績額	2,259,650	3,574,774	2,280,197	2,330,469	2,197,352	-	
		執行率	78.7%	82.5%	69.9%	78.5%	72.7%	-	
人件費	千円	予算額	370,820	391,490	367,055	393,912	350,328	408,896	
		実績額	403,436	402,010	381,594	410,114	416,574	-	
		執行率	108.8%	102.7%	104.0%	104.1%	118.9%	-	
総事業費 (事業費+人件費)	千円	予算額	3,241,821	4,722,922	3,629,262	3,362,706	3,371,502	4,070,750	
		実績額	2,663,086	3,976,784	2,661,791	2,740,583	2,613,926	-	
		執行率	82.1%	84.2%	73.3%	81.5%	77.5%	-	
国・都からの補助金等	千円	予算額	922,897	1,861,284	1,363,598	930,158	959,804	876,128	
		実績額	757,176	1,768,214	805,601	650,999	488,352	-	
		執行率	82.0%	95.0%	59.1%	70.0%	50.9%	-	
総事業費伸び率 (予算額、実績額の対前年度比)	%	予算額		45.7%	-23.2%	-7.3%	0.3%	20.7%	
		実績額		49.3%	-33.1%	3.0%	-4.6%	-	
人件費比率 (人件費÷総事業費)	%	予算額	11.4%	8.3%	10.1%	11.7%	10.4%	10.0%	
		実績額	15.1%	10.1%	14.3%	15.0%	15.9%	-	

事業費の年度推移

年度	予算額 (千円)	実績額 (千円)
令和2年度	3,241,821	2,663,086
令和3年度	4,722,922	3,976,784
令和4年度	3,629,262	2,661,791
令和5年度	3,362,706	2,740,583
令和6年度	3,371,502	2,613,926

特記事項
事業費の実績が目標値に達していない主な理由としては、建築資材費高騰等の影響により耐震改修等の助成件数が少なかったこと、狭あい整備の規模が小さくなったり、河川の浚渫土量が想定より少なかったこと、穿孔式ますを設置する工事の落差金等が挙げられます。

施策の成果	<p>建物が倒れにくく燃えにくく風水害に強いまちづくりを進めるため、各種助成や道路拡幅等の基盤整備、防災まちづくり計画の策定等を行いました。また、耐震化・不燃化・雨水浸透施設設置・狭い道路整備など住まいに関する助成事業をまとめた一覧を作成し、区ホームページに公開することで、施策を一体的に周知・啓発する取組を行いました。建築物の耐震化・不燃化については、木造住宅等へのポスティングによる制度周知や、建替え促進助成の拡充を行った結果、耐震化率・不燃領域率とも令和5年度を超える伸び率になりました。方南一丁目地区では、無作為抽出した地域住民を対象とした意見交換会等を実施し、防災まちづくり計画を策定しました。</p> <p>雨水流出抑制対策として、区道の透水性舗装や公園・区立施設、民間施設において、雨水浸透貯留施設を設置した結果、令和6年度は8,658m<sup>3</sup>の対策を実施しました。また、新たにグリーンインフラを活用した雨水流出抑制対策の取組として、雨庭づくりを体験するイベントを実施するなど、気運醸成を図りました。水害対策として、東京都が実施する善福寺川上流地下調節池の都市計画事業の認可が令和7年1月に告示されました。本事業について、都・区で連携して説明会を開催し、地域住民に説明を行うとともに、区は都に対して引き続き住民等へ丁寧な説明を行いうる求めました。</p> <p>狭い道路拡幅整備では、令和6年度に計5,495mの拡幅工事を実施しました。また、協議申請時の利便性向上等を図るため、令和6年度からは電子申請受付を開始し、合わせて協議・整備状況を区ホームページに公開するなど情報発信にも努めています。</p>
-------	---

課題の分析	<p>近い将来に発生するおそれがある指摘されている首都直下地震等や、近年多発する集中豪雨や大型化する台風等に備えるため、建物が倒れにくく燃えにくく風水害に強いまちづくりを進めなければならない課題です。建築確認済証の交付件数は令和5年度から増加しており、それに伴い不燃化建替え助成や雨水浸透施設設置件数も増加しておりますが、建築費高騰等の影響もあり、耐震改修工事の合意形成に難航するケースや、雨水浸透施設を設置しないケースが見られます。建築物の耐震化については、建物所有者に対して耐震化の必要性を周知し、アドバイザー派遣等を通じて個々の状況に応じた相談に対応することで、耐震化をさらに促進していきます。建築物の不燃化建替え助成制度については、令和7年度末で終期を迎つつも、目標としている不燃領域率70%に到達していない地域もあるため、多様な主体から幅広い意見を聴取し、利用しやすい・利用したくなる支援制度の立案を目指します。雨水流出抑制対策としては、制度の見直し等を検討しつつ、グリーンインフラを活用した取組として、区民参加による雨庭づくり体験型ワークショップやその効果の見える化などに取り組み、区民の気運情勢を図っていきます。東京都が整備を進めている善福寺川上流地下調節池については、地域住民から早期整備を望む声のほか、工事の安全性や環境、生態系への影響など様々な声が寄せられているため、引き続き都区が連携・協力し、丁寧な説明に努めていく必要があります。狭い道路拡幅整備については、整備率が4割超えたこともあり整備件数は減少傾向ですが、重点地区等において戸別訪問を実施し、折衝による拡幅整備に取り組んでいきます。</p>
-------	--

今後の施策の方向性	現状維持
改善・見直しの方向 中長期 今後の進め方	<p>建物が倒れにくく燃えにくく風水害に強いまちづくりを目指して、現状の施策を推進します。各種助成については、令和6年度に作成した助成事業一覧等により周知啓発活動を強化することで更なる利用促進を図り、耐震化率・不燃領域率・雨水流出抑制対策設置の整備率の向上を目指します。耐震化については、杉並区耐震改修促進計画に基づき、計画的・総合的に進めます。不燃化については、区民等の意見を踏まえた助成制度の見直しや積極的な広報活動を通じて、より効果的に推進します。方南一丁目地区では、地域住民と意見交換を重ね、まちづくりルールの導入に向けた合意形成を目指します。また、災害時にも円滑な通行を確保するため、狭い道路拡幅整備や無電柱化を推進するとともに橋梁の長寿命化・耐震化を計画的に進めることで道路ネットワークの安全性、信頼性を確保していきます。水害対策については、流域治水の考え方から、東京都による河川・下水道整備の促進や、雨水浸透施設の設置促進などと合わせて、グリーンインフラを活用した雨水流出抑制対策の取組と両輪で水害に強いまちづくりを進めていきます。さらに、水防活動においては、ICTを活用した正確かつリアルタイムの情報収集により、局地的大雨にも迅速・柔軟に対応できる仕組みづくりを進めます。これらの施策を通して、あらゆる災害を想定し事前に備えることで、災害に強く被災しても迅速に復旧・復興ができる、安心して住み続けられるまちづくりを推進します。</p>

## 令和7年度 杉並区施策評価シートII（施策を構成する事務事業）

【施策 01】 【施策名称 強くしなやかな防災・減災まちづくり】 ※金額の単位は千円

整理番号	事務事業名称	実行計画事業 主要事業	令和6年度事業費	人件費	総事業費	施策から見た事業の方向性
1	340 防災まちづくり	○ ○	145,388	39,871	185,259	現状維持
2	343 不燃化促進住宅管理		994	5,110	6,104	現状維持
3	364 耐震化の促進	○ ○	339,288	59,359	398,647	現状維持
4	366 ブロック塀等安全対策支援事業		14,581	13,176	27,757	現状維持
5	383 魅力ある歩行者優先の道づくり	○ ○	92,239	35,080	127,319	現状維持
6	385 狹あい道路拡幅整備	○ ○	1,130,917	185,148	1,316,065	現状維持
7	386 水害多発地域対策の推進	○	16,324	2,575	18,899	現状維持
8	387 橋梁の長寿命化と補強・改良	○	233,830	11,551	245,381	現状維持
9	388 河川維持管理	○	152,125	33,047	185,172	現状維持
10	390 水防対策	○	46,717	9,668	56,385	現状維持
11	391 雨水流出抑制対策等工事助成	○ ○	24,949	21,989	46,938	現状維持
12	以下再掲事業の評価表					
13	347 都市計画道路周辺まちづくり					
14	379 私道整備助成					
15	382 道路の路面改良					
16	384 都市計画道路の整備					
17	405 公園のリニューアル					
18						
19						
20						
21						
22						
23						
24						
25						
26						
27						
28						
29						
30						
31						
32						
33						
34						
35						
36						
37						
38						
39						
40						
41						
42						
43						
44						
45						
46						
47						
48						
49						
50						
合計				2,197,352	416,574	2,613,926

施策を構成する事務事業に関する特記事項	
---------------------	--